

令和6年3月1日

各位

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門  
動物・海洋生物科学講座 家畜生産生態学分野  
助教候補者選考委員会委員長 保坂 善真

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門  
動物・海洋生物科学講座 家畜生産生態学分野  
助教候補者の推薦について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は、下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 家畜生産生態学分野 助教候補者を公募することといたしました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

## 1. 職・人数

助教・1名

## 2. 所属・専門分野

今回採用する助教は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース アニマルサイエンス分野担当教員となります。

当該職が担当する家畜生産生態学分野は農学部附属農場および高原農業実験実習場をフィールドとしています。当該分野は家畜生体機構学分野、動物繁殖生理学分野、畜産化学分野、代謝・行動制御学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野、アクアフィールド科学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成し、これに動物生命科学分野、水族分子発生学分野、水族発生毒性学分野を加えて動物・海洋生物科学教育コースを担当します。

当該部門、当該講座における陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給のための生産技術や資源生物生存環境の保全という構想の実現のために、資源動物の生産性や付加価値の向上を図るための研究教育が不可欠です。本講座の中で、家畜生産生態学分野は畜産物の持続

的安定供給を実現する動物生産システムの構築ならびに資源動物の生存環境保全と高度利用を支える植物基盤の整備に関する教育研究を推進することを目標としています。

その中でも、以下の領域における先端的な教育研究を担当します。

- 1) 反芻家畜の生理学的特性の解明とそれに基づいて家畜の生産性を向上させるための飼養管理技術の開発とその実践
- 2) 反芻家畜の微生物制御による環境保全型家畜生産技術の開発
- 3) 耕作放棄地や中山間地の効率的利用およびそれらを管理するための牧草を主体とした畜産形態の確立

当該選考は、以上の研究教育に資する人材を採用するために行うものです。当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく、またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は、当該部門および当該講座のみならず農学研究院における持続的な動物生産システムの構築ならびに畜産物の高度利用に関する研究教育を推進し、将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会は、上記の 1) から 3) の研究領域における卓越した研究業績を有し、農学部附属農場を管理・運営しつつ先進的な教育研究を推進することにより、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。

### 3. 採用予定時期

令和 6 年 8 月 1 日以降の可能な限り早い時期

### 4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域 1) から 3) において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

・大学院修士課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・水圏資源保全学, フィールド畜産特論, 動物・海洋生物科学演習第一・第二, 動物・海洋生物科学特別研究第一・第二 等

(国際コース)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research 等

・大学院博士後期課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・海洋生物科学特別実験, 動物・海洋生物科学特別講究, 動物・海洋生物科学特別演習 等

(国際コース)

Research Training on Animal and Marine Biosciences 等

(2) 学部

(動物生産科学コース アニマルサイエンス分野)

農学入門II, 飼料・草地学I, 動物行動生態学II, 科学英語, 農場実習II, 農場実習III, 農場実習V, 牧場実習, 卒業研究 等

(国際コース)

Environmental and Ecological Science for Animal Production, Practice of Animal Agriculture in Highland, other subjects.

なお、英語による授業、および研究指導も担当していただきます。

6. 提出書類（書類の (1) と (2) は下記 URL の様式を用いて作成願います）

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録（新しい順に記載）

I 原著論文: 著者名(本人の氏名に下線を、応募者が責任著者の場合には応募者の氏名に後にアスタリスク(\*)を付すこと), 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁もしくは DOI, 発行年, Journal Citation Reports (JCR)の最新のインパクトファクター(IF)と被引用数(Google Scholar)を(i)査読付き雑誌, (ii)査読なし雑誌, (iii)その他, で区分して記載すること. IF がない場合は, その旨を記述すること. 「2. 所属・専門分野」に記述した領域 1), 2), 3)ごとに分類して発行年の新しいものから順に記載してください. 領域が大きく重複する場合には, 最も適した領域に記載し, それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること [記載例: 領域 2) にも密接に関連する]. また, いずれの領域にも該当しない場合には, 「4) その他の領域」として記載すること.

II 著書(著者名, 題名, 発行所, 発行年)

III 総説・解説等(著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁, 発行年)

IV 特許(発明者名, 発明の名称, 特許番号もしくは特許出願番号, 特許登録年月もしくは特許出願年月)

V 学会での受賞(受賞者名, 賞の名称, 受賞内容, 学会名, 受賞年月)

VI 国際学会等招待講演(講演者名, 講演題目, 講演学会名, 講演年月)

VII 外部資金導入実績(名称, 研究課題名, 期間, 金額, 代表・分担の別を記すこと. 競争的資金とその他に分けてください).

VIII 教育実績: 担当講義・実習科目, 学位(博士)論文審査実績(主査・副査担当数)等

IX その他(資格および社会貢献等の実績)

X Scopusおよびresearchmap等の研究者情報のURLおよび研究者番号を記載してください.

(3) 主要論文の電子ファイル(5編以内)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負(全角文字換算で1,200字程度)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負(全角文字換算で1,200字程度)  
教育実績のない場合, 今後の教育に対する抱負

(6) 照会先

応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名、所属、応募者との関係、および連絡先(メールアドレスを含む)。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 提出書類(1), (2), (4), (5), (6)の Word 形式の電子ファイル、および (1)から(6)の PDF 形式の電子ファイルを zip 形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

#### 8. 面接等

審査の過程で九州大学伊都キャンパスにおいて面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担といたします。状況により、リモート面接を行う場合があります。

#### 9. 勤務地

九州大学農学部附属農場高原農業実験実習場  
〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住字鶴が笹 4045-4

#### 10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

- (1) 事前登録: 下記の書類提出に関する連絡先(事務局)\* に、応募する旨のメールを令和6年4月10日(水)の17:00(日本標準時)までに送信してください(メールのタイトルを“九州大学家畜生産生態学分野助教応募ー応募者氏名”としてください)。提出書類のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)の URL を返信します。
- (2) 提出書類のアップロード方法: 返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
- (3) 事前登録締切日: 令和6年4月10日(水)17:00(日本標準時)  
提出書類アップロード締切日: 令和6年4月15日(月)17:00(日本標準時)

#### \*書類提出に関する連絡先(事務局)

九州大学 大学院農学研究院 家畜生産生態学分野 助教候補者選考委員会事務局  
E-mail: seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院  
家畜生産生態学分野 助教候補者選考委員会  
委員長 保坂 善真  
E-mail: seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 12. 労働条件について

- (1) 業務内容: 九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 就業場所: 九州大学農学部附属農場高原農業実験実習場

大分県竹田市久住町大字久住字鶴が笹 4045-4

(3) 雇用期間: 期間の定めなし

なお、国立大学法人九州大学教員(年俸制)就業規則に規定する教員(年俸制)として採用される場合は、採用日から5年。ただし、本学で引き続き雇用期間がある場合には原則として通算して10年となる日を雇用の終期とします。

採用後、農学研究院内にて本採用以降、他の助教が採用される際に、期間の定めのない助教として任用を更新いたします。

(4) 試用期間: 試用期間あり(3か月)

(5) 就業時間、休憩時間、時間外労働: 専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。

(6) 休日: 土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日、年次休暇、夏季特別休暇

(7) 賃金: 年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)。なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。ただし、国立大学法人九州大学教員(年俸制)就業規則に規定する教員(年俸制)として採用される場合は、国立大学法人九州大学教員(年俸制)給与規程に基づき年俸額を決定します。

(8) 加入保険: 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(9) 募集者の氏名又は名称: 九州大学大学院農学研究院

13. その他

(1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り、教員の選考を行います。

(2) 九州大学では、「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

(3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

(4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

(5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)

(6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。

(7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先: 国立大学法人九州大学職員給与規定:

(<https://www.kyushu->

[u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf))

国立大学法人九州大学年俸制給与(教育職基本年俸)の適用に関する細則:

(<https://www.kyushu->

[u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf))

問い合わせ先: 九州大学農学部等総務課庶務係 電話: 092-802-4505

March 1, 2024

## **Recruitment of Assistant Professor**

Faculty of Agriculture, Kyushu University

### **Outline:**

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Assistant Professor in the Laboratory of Livestock Production Ecology, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Laboratory of Livestock Production Ecology (University Farm) conducts education and research focusing on a) the establishment of animal production systems for a sustainable and stable supply of livestock products and b) the preservation of the living environment for resource animals and the improvement of plant infrastructure responsible for the advanced utilization technology, with systematically organizing each subject from the perspective of the basic, advanced, and practical sciences.

Candidates are expected to have a responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields especially on:

- 1) Elucidation of the physiological characteristics of ruminants, as well as development and application of feeding management techniques based on the characteristics, aiming to improve livestock productivity
- 2) Development of livestock production technology for environmental conservation, focusing on microbial control in ruminants
- 3) Efficient use of abandoned and mountainous lands for animal production, as well as an establishment of a livestock production system based on pasture for utilization of the lands.

### **1. Number of Positions Offered:**

One Assistant Professor

### **2. Institution:**

Position affiliation:

Laboratory of Livestock Production Ecology, Division of Animal and Marine Biosciences, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Animal Resources in the School of Agriculture as well as that of the Department of Bioresource Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

### **3. Date of Appointment:**

The successful candidate will take up the post as soon as possible after August 1, 2024.

### **4. Qualifications:**

- Ph.D. degree
- An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields 1) to 3)
- Ability to work with enthusiasm for student education and research guidance as a supervisor at undergraduate and graduate schools
- Ability to communicate smoothly in Japanese

### **5. Educational Duties:**

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences  
Master's Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)  
Lecture on Animal and Aquatic Resource Conservation, Advanced Lecture on Animal science in Fields, Project Research in Animal and Marine Biosciences, Practice I/II on Animal Marine Biosciences, Advanced Studies in Animal and Marine Biosciences I/II, and other subjects

(International Course)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research, and other subjects

Doctoral Course

(Course of Animal and Marine Biosciences in the Department of Bioresource Sciences)

Research training on Animal & Marine Biosciences, Advanced topics on Animal & Marine Biosciences, Tutorial on Animal & Marine Biosciences, and other subjects

(International Course)

Research Training on Animal and Marine Biosciences, and other subjects

(2) Undergraduate School

(Course of Animal Resources, School of Agriculture)

Introduction of Agricultural Science II, Animal Behavior and Ecology II, Feed and Grassland Science I, Practice of Field Work II/III/V, Practice of Animal Agriculture in Highland, Seminar in Graduation Thesis, Science English, and other subjects.

(International Course)

Environmental and Ecological Science for Animal Production, the practice of Field Work, and other subjects

## **6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):**

(1) Curriculum Vitae

(2) List of Research Achievements

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and published year. The name of the applicant should be underlined, with an asterisk (\*) only if the applicant is a corresponding author.
- List in chronological order of publication (from newest to oldest).
- Include Journal Citation Reports (JCR) Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), and 3) of the scientific fields described above; in case of high overlapping of the fields, the applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in "Other fields".
- Categorize the original papers into (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

II. Books

- Indicate the author(s), title, title, publisher, pages, and published year.

III. Review papers and others (write in the same way as "I. Original papers")

IV. Patents

V. Academic awards

VI. Invited lectures at international and domestic conferences

VII. External competitive research grants

- The name of the research grant, title of the research project, time period, budget amount, and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).

- List public competitive research grants and others separately.
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational experiences

IX. Philanthropic activity

X. Database URLs (URLs of Scopus and/or researchmap where the applicant's information is available) and researcher ID issued by e-Rad (if available).

XI. Others (qualifications, etc.)

- (3) PDF format files of your five most important publications (maximum five articles)
- (4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1,000 words)
- (5) Summary of your educational experiences and aspirations for education in the future (less than 1,000 words). If you do not have the experience, please describe only your aspirations.
- (6) Professional references: Name, relationship with applicant, and e-mail address of two persons for your research activities and educational experience. The applicant may be asked to send a letter of recommendation later.

#### **7. Interview:**

Short-listed candidates may be invited held to an interview at the Ito Campus or *via* a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

#### **8. Employment Location:**

Kyushu University Farm (Kuju Agricultural Research Center), Faculty of Agriculture (4045-4, Taketa, Oita 878-0201, Japan)

#### **9. How to Pre-register and Submit the Application Documents:**

- (a) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office\* to pre-register by April 10, 2024, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University LLPE Assis. Prof. Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- (b) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files (1), (2), (4), (5), and (6) above in Word format, and (1) through (6) in PDF format to Proself by the submission deadline. Please make sure to upload multiple documents together in a "zip" file. Also, please clearly write your initials on each document. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will send a message confirming the receipt of submitted files from you.
- (c) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by April 10, 2024, at 17:00 (JST).  
Uploading deadline: Complete uploading all application files by April 15, 2024, at 17:00 (JST).

#### **\*Contact on Submission of Documents:**

Administration Office of the Selection Committee for Assistant Professor Candidates,  
Laboratory of Livestock Production Ecology, Faculty of Agriculture, Kyushu University



E-mail: [seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp)

#### **10. Contact on Recruitment:**

Prof. HOSAKA Yoshinao  
Chairperson, Selection Committee for Assistant Professor Candidates,  
Faculty of Agriculture, Kyushu University  
Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan  
E-mail: [seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:seisanseitai@agr.kyushu-u.ac.jp)

#### **11. Conditions of employment:**

(1) Employment Duration:

Assistant Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

(2) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

Appointment at the level of Assistant Professor may also be made as a fixed term contract of 5 years. This is subject to a maximum period of employment of 10 years total in any position at Kyushu University. The appointment will be renewed as an assistant professor for an indefinite period of time when another assistant professor is hired in the Faculty of Agriculture. A specific Annual salary scheme applies to fixed term contract appointments, For details please visit the following pages (in Japanese):

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2627/1/2011syuki005.pdf>  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/617/1/2011syuki006.pdf>

General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: [nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp))

(3) Probationary period

A three-month probationary period.

(4) Place of employment: Kyushu University Farm (Kuju Agricultural Research Center), Faculty of Agriculture (4045-4, Taketa, Oita 878-0201, JAPAN)

(5) Working hours, Break time, Overtime: Based on Discretionary Labor System for professional work.

(6) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29 to January 3 in addition to an annual leave entitlement.

(7) Social Insurance

Employee shall enroll in Employment Insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, and Employee's Pension Insurance.

#### **12. Additional Information:**

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).

- (2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- (3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- (4) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our website (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- (5) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.
- (6) The System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse has been implemented in Kyushu University since July 18, 2018.